

学年・教科	第2学年	国語	担当者 高田 翔太 日笠 千尋
-------	------	----	-----------------

### 学習目標

- 国語を適切に表現し、正確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高める。
- 思考力や想像力を養い、言語感覚を豊かにする。
- 国語に対する認識を深め、国語を尊重する態度を育てる。

指導計画		学習内容
【文学的文章】虹の足 【説明的文章】水の山 富士山 【言語】文法（品詞） 【書写】硬筆 【文学的文章】タオル 【説明的文章】日本の花火の楽しみ 【話す・聞く】質問する力をつける 【書く】新聞の投書を書く 【言語】漢字の成り立ち	1学期	○詩に用いられている表現技法（比喩・倒置等） ○筆者のものの見方や考え方を捉え、知識や体験と関連づけて自分の考えをまとめる。 ○描写の効果や登場人物の言動の意味に着目して、作品を読み深める。 ○文章の特徴を生かして朗読し、物語に親しむ。 ○図表などを用いて、読み手を意識し、構成や展開を考えて話す。
【説明的文章】紙の建築 【文学的文章】夏の葬列【言語】文法（品詞） 【文学的文章】短歌の味わい 【説明的文章】ガイアの知性 【古典】敦盛の最期 随筆の味わい 【話す・聞く】スピーチ 【書く】意見文 【言語】話し言葉と書き言葉	2学期	○全体と部分との関係に着目して文章を読む。 ○人物の描写や特徴的な表現に着目し、その役割や効果について理解を深める。 ○取り上げている事例の提示の仕方と、問いと答えの関係を確かめながら読む。 ○筆者の主張に対する意見文を書く。 ○論理や構成の仕方を評価しながら聞く。 ○話し言葉と書き言葉の、それぞれの特徴を捉える。
【文学的文章】走れメロス 【書く】記事を書く 【説明的文章】学ぶ力 【古典】二千五百年前からのメッセージ ー孔子の言葉ー【文学的文章】豚 【言語】文法（品詞）【話す・聞く】討論 【言語】方言と共通語・敬語【書く】お礼の手紙	3学期	○描写や人称の使い分けなどに着目し、人物像や心情を表すうえでの役割や効果を捉える。 ○作品の背景を知り、詩の良さを考え、まとめる。 ○表現の仕方を工夫して、物語を創作する。 ○目的や役割を踏まえて、グループで討論する。 ○相手や目的に応じて、お礼の手紙を書く。

### 観点別評価の観点と主な方法について

評価の観点	内容	評価方法
知識・技能	（話す・聞く能力）目的や場面に応じて、適切に話したり、聞いたり、話し合ったりして自分の考えを豊かにしている。	授業中の取り組み、定期テスト、スピーチや話し合いの様子 等
	（書く能力）相手や目的、意図に応じ、筋道を立てて文章を書いて、自分の考えを豊かにしている。	ワークシート、作文等の作品 定期テスト 等
思考・判断・表現	（読む能力）目的や意図に応じ、様々な文章を読んだり読書に親しんだりして、自分の考えを豊かにしている。	ワークシート、定期テスト 等
	（古典・言語）伝統的な言語文化に親しんだり、言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し使ったりするとともに、文字を正しく整えて早く書いている。	ワークシート、定期テスト 書写の作品 等
主体的に学習に取り組む態度	主体的に知識・技能を身に付けたり、思考・判断・表現をしようとしていたりしている。	授業の取り組み、質問

### 学習のアドバイス

毎回の授業に、積極的に参加しましょう。仲間とコミュニケーションをとり、自分の考えを伝え合うことが国語を学ぶ上では大切です。言葉を使って自分の世界を広げていきましょう。

**使用教材** ・教科書「伝え合う言葉中学国語2」（教育出版） ・文法「つまづかない！ 文法の学習」（新学社）  
 ・ワークバラプリント「積み上げ国語2」（明治図書） ・国語便覧（浜島書店）  
 ・学習漢字ノート2（浜島書店）